

森里海連環学で東北復興を！



第6回京都大学学生ボランティア募集

京都大学では、春休みを利用して東日本大震災で被災した東北地方の復興をお手伝いする第6回学生ボランティアを派遣します。以下の要領でボランティアを募集します。誘い合って東北の復興に出かけませんか。



2013年9月の学生ボランティアの様子

写真左：高校生への学習支援 写真右：牡蠣養殖作業の補助
これまでのボランティアの様子は、ウェブページを参照

期日：2014年3月17日(月)～22日(土)

場所：宮城県気仙沼市

集合場所：北部構内 理学研究科1号館前
：JR「一ノ関」駅(一ノ関までは自己負担)



内容：労働ボランティア【学習支援、養殖業補助、環境整備など】20～25名

ボランティアの内容は、派遣学生によって自主的に検討していただきます。検討会は派遣までに何回か開催しますので、必ず出席してください。また、**12月17日(火)18時30分より20時まで事前説明会**を開催しますので、申し込みを検討している方は必ず出席してください。説明会に参加できない場合は、応募開始までに下記の問い合わせ先まで相談してください(学生ボランティアの方で個別に情報提供・質問受付を行います)。

研究ボランティア【期待される調査は、森林資源調査、湿地を含む河川から海までの水質調査など】若干名

気仙沼の舞根湾で津波後の環境・生物調査を行っています。研究ボランティアはこの調査活動の範囲の中で行っていただきます。研究ボランティアを希望する方は、ご自身で研究計画を立てられた上で、下記の問い合わせ先にご相談ください。

ボランティア募集対象：京都大学の学部学生・大学院生・研究生等・教職員

ボランティア募集期間：2014年1月7日(火)～14日(火)午後5時まで

※この期間にフィールド研に届いた応募は全て受けつけます(募集人員を超えると選考あり)

ボランティア応募方法：フィールド研ウェブページより、ボランティア申込書をダウンロードして、必要事項を記入の上、所属学部・研究科の教務掛に提出してください。申し込み人数が募集人員を超えた場合、申込書に記入された志望動機等をもとに、派遣学生を選考します。

教職員の方は、直接、徳地教授へご連絡ください。

日程：3月17日(月)午前7時 北部構内 理学研究科1号館前からバスで出発

(または3月17日午後6時頃、JR「一ノ関」駅にてバスに合流、「一ノ関」駅までは自己負担)

同日夜、国民宿舎「からくわ荘」(宮城県気仙沼市唐桑町崎浜4-1)着

3月18日(火)～21日(金)ボランティア活動(内容は派遣学生を中心に検討)

3月21日(金)夜 気仙沼市からバスで出発

3月22日(土)昼頃 北部構内 理学研究科1号館前着

同行者：京大教職員2～3名

費用：往復バス代、宿泊費およびボランティア保険料は京都大学が負担。

食費(約1万円)のほか学習支援にかかわる飲食費など(数千円)は本人負担。

服装・持ち物：汚れてもよい作業着など、着替え、防寒具、雨具、リュックサックのような両手が自由になる荷物入れ、洗面具など。長靴は京大が用意。

応募条件：必ず学生教育研究災害傷害保険に加入しておくこと。

問い合わせ先：京都大学フィールド科学教育研究センター

電話：075-753-6442(徳地直子教授)

メールアドレス：tokuchi@kais.kyoto-u.ac.jp



<http://fserc.kyoto-u.ac.jp/wp/kesenuma>